

2013年10月8日

ヴィ・インターネットオペレーションズ 防犯カメラの無停止監視を実現するオプション 「ArgosView FailOverManager」を発売

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社の連結子会社で、映像&ITソリューション企業であるヴィ・インターネットオペレーションズ株式会社(本社:大阪府中央区 代表取締役社長:吉田 太 以下:VIO)は、映像監視ソリューション「ArgosView(アルゴスビュー)」のオプションとして、N+1の冗長構成により無停止監視を実現する「ArgosView FailOverManager」を10月8日に発売いたします。

近年、特に高いセキュリティ性が求められる金融機関やデータセンターにおいては、24時間365日止まることのない映像監視が必要とされています。しかし記録装置の主流であるディスクレコーダーは、万が一故障した場合、映像監視を1日以上停止させて修理・再設定しなければならないという課題がありました。

「ArgosView FailOverManager」は、記録装置にサーバを採用した映像監視ソリューション「ArgosView」のオプション製品です。映像監視に必要なサーバ台数に加えて予備サーバを1台追加することによりN+1の冗長構成を構築。これにより、録画サーバや統合サーバにもし障害が発生しても、予備サーバが自動的に処理を肩代わり(フェイルオーバー)するため、無停止監視を実現します。

VIOの歴史は長く、1998年からIP映像事業をスタートさせ、2003年には「ArgosView Ver1.0」を発売スタートしております。この経験・実績を生かすと同時に、パナソニック製品をはじめ、様々なメーカーと連携を深めながら、これからも映像監視高度化のご提案を行ってまいります。

■「ArgosView FailOverManager」の概要

- (1) 発売日 2013年10月8日
- (2) 価格(税抜) ライセンス費用:240万円(1物理サーバ)、年次バージョンアップライセンス:24万円
※別途、予備サーバ(80万円～)が必要です。
- (3) 目標 2014年度末までに3千万円

■主な特長

- (1) N+1の冗長構成により、機器故障時も無停止で映像監視可能
- (2) 設定はブラウザからの簡単操作

【お問い合わせ先】

報道関係者様:パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 法務部 広報・IRグループ 仲本・山田

TEL. 06-6377-0100 FAX. 06-6377-0833 E-mail press@ml.is-c.jppanasonic.com

お客様:ヴィ・インターネットオペレーションズ株式会社 映像事業グループ 猪原・吉原

TEL. 06-6233-2626(代表) FAX. 06-6233-2638 E-mail cs@vio.co.jp

「ArgosView」紹介URL:<http://www.argosview.jp/>

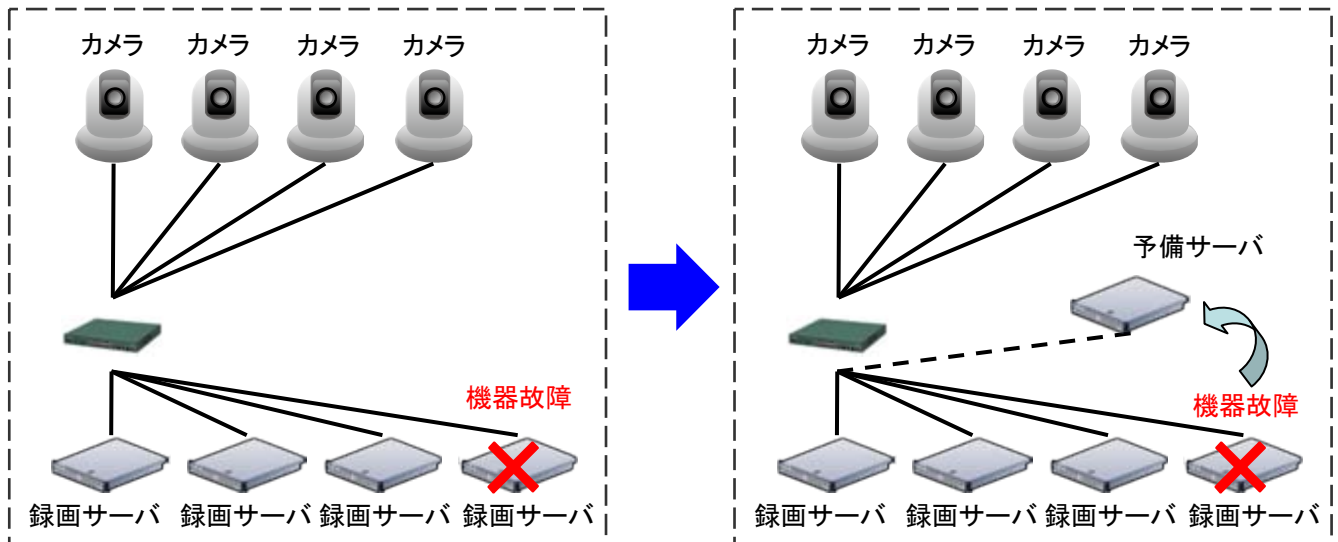
■主な特長

(1)N+1の冗長構成により、機器故障時も無停止で映像監視可能

記録装置の主流であるディスクレコーダーは、機器故障時には映像監視を継続できず、機器修理・再設定が必要でした。

「ArgosView FailOverManager」は、映像監視に必要なサーバ台数に加えて予備サーバを1台追加することによりN+1の冗長構成を構築。これにより、録画サーバや統合サーバにもし障害が発生しても、予備サーバが自動的に処理を肩代わり(フェイルオーバー)するため、無停止監視を実現します。

1台の予備サーバで、最大100台分のフェイルオーバーに対応。大規模な映像監視システムにおいても、低コストで冗長構成を構築できます。



機器修理・再設定が必要(機器故障中は映像監視停止)

予備サーバへ自動切り替え(機器故障中も映像監視継続)

※サーバの切替まで、設定により数秒～数分のタイムラグが発生致します。

※機器故障の条件次第では切り替わらない場合があります。

(2)設定はブラウザからの簡単操作

フェイルオーバーの対象サーバは、ブラウザ(InternetExplorer)から簡単に設定できます。ブラウザ上でサーバの状態を確認したり、システムの起動/停止といった操作も可能です。

■「ArgosView」について

マルチベンダーカメラに対応した、国産自社開発の映像監視セキュリティソリューション。規模やご要望に合わせた高性能な映像監視を安全に実現いたします。

2003年の発売より、大手企業や学校、官公庁など100社以上のお客様に、既に300を超える監視システムを導入いただいております。

近年では、映像監視のみならず、『つなぐ』機能により、映像に価値を生み出す映像インフラシステムとしての利用が広がっています。

以 上

※本文に記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。